

2012年1月4日 小林久(りく) 言誕生しました。

今日無事に退院の日を迎え、まずはここで出産ができたことに、心から感謝しています。

初めて妊娠したことがわり、最初は名古屋でも適ったところのあった産院にお原直いようかと思っていたのですが、何か直感のような言い表せたい理由で、(他の件を採らせた)と悪い方、この場所に出会い、見学に来た時には「自然とワクワクして、"ここで産ませてもらった..."と思えました。

それから、初めてのことで当然不安はありつつも、新米産婦人科の奇跡先生の言診察、バーナーでの言診察、どちらを心で落ちつく雰囲気、とても有難かったです。おかげで10ヶ月が過ぎてゆくのが早かったと、と振り返って感じます。

事務長さんから「産院に入ってから、バーナーの本領発揮だね」と言われた言葉通り、検査の時間隔が狭まってからは、助産師さんおまのアドバイスや相談に加え、耳ついで、ハーグメント、整体も足のほぐしなどしていた中で、自分の体も気持ちも一層向合うことができてました。とても貴重な1本巻でした。そんな時間を過ごす中で、バーナーに"いる"ことがどんなに自然に感じていました。

出産当日は助産師の大森さん、林さんを始め奇跡さん、平さん親子、事務長さん、そして夫、妹と本当に沢山の人が支えてくれた。皆さんから、いやいや助言、平助けをいただけたおかげで、大仕事を乗り切れたと思います。自分らしい姿で息子と出会うことができて、本当に、本当に嬉しかったです。

退院する前は名前も決めていたのですが、それから2ヶ月の皆さんと、先輩ママたちと解合する機会が沢山ありそうで、非常に縁に楽しんでいる気持ちです。子供に少し慣れたら、自分のでまをここで、このお母さんに立ってほしいと思っかけています。

本当にありがとうございました。これからどうぞ、よろしくお原直います。